

# 紛失等の経緯、状況の記入要領

一般旅券の紛失等にかかる失効手続きについては、当該旅券の紛失等の経緯、状況を詳細に記入いただく必要がありますので、下記事項を参考に、できるだけ詳しくお書きくださるようお願いいたします。

## ◆留意点

- (1) 紛失した旅券は、「いつごろ」「どこへ」渡航する予定で発給を受けましたか？
- (2) 最後に使用した後「どこに」保管しましたか？
- (3) 旅券を紛失したのがわかったのは「いつ」「どんなとき」ですか？
- (4) 紛失の理由になったと思われる「出来事」は何ですか。それは「いつごろ」ですか？
- (5) 旅券を発見するために「どのような」調査をしましたか？

## ◆例文

令和〇〇年〇〇月〇〇日に受領し、令和〇〇年〇〇月〇〇日から令和〇〇年〇〇月〇〇日まで<sup>国名</sup>へ渡航したのち自宅の<sup>保管場所</sup>に保管していました。

今回、<sup>海外出張</sup>のため旅券を取り出そうと保管場所を調べたところ見当たらず、令和〇〇年〇〇月〇〇日から数日にわたり心当たりの場所を調べましたが、発見できませんでした。

令和〇〇年〇〇月〇〇日ごろ書類の整理を行ったので、そのときに他の書類といっしょに誤って処分したものと思われます。

今後は、このようなことがないように、使用、保管には万全の注意を払います。

◆上の事項にあてはまらないケースについても時期、状況を具体的に可能な限り詳しく記述してください。